



南カリフォルニア 岐阜県人会100周年

知事に式典報告

日米の草の根交流を進める「県日米協会」（小川信也会長）が14日、県庁で古田肇知事と会談し、米ロサンゼルスで8月末に行われた「南カリフォルニア岐阜県人会」の創立100周年記念式典の様子を報告した
||写真||。

同県人会には、県出身の約80家族が所属し、米国の

県人会の中で最も古い。160人が出席した式典には、岐阜からも県議や同協会会員らが駆けつけ、岐阜との絆を縁に親交を深めたという。

小川会長は「会がますます発展するように大垣市の升をお土産に持って行った」と紹介。また、同協会の河合雅子・常務理事は来年の「ぎふ清流国体」を県人会が観戦したい意向を示していると伝え、「海外の岐阜のネットワークを活用し、国体を世界に発信できないか」と提案。古田知事は「世界各地の県人会を国体に招くことも考えたい」と応じた。